



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

F A O (国際連合食糧農業機関) 日本事務所
2009年10月20日

LOJAPR09/24-No. 146

プレスリリース

食料安全保障の世界的プラットフォームが活性化される 加盟国が世界食料安全保障委員会の改革に合意

2009年10月20日、ローマ-世界の飢餓人口と許容できない貧困の増加に直面し、首尾一貫性と調整の強化への要請を受けて、FAO 世界食料安全保障委員会(CFS)のメンバーは広範囲にわたる改革に同意した、とFAOは20日発表した。

この改革の目的は、CFS を食料安全保障及び栄養に関する国際的及び政府間の最も重要なプラットフォームとし、発展しつつある農業、食料安全保障、栄養に関する世界的なパートナーシップの中心的な構成要素とすることである。

CFS 改革は、委員会の展望と役割が、飢餓の撲滅及びすべての人への食料安全保障を確保するための世界的な取り組みの調整に焦点をあてるために考案されている。ここには、各国の国内の飢餓撲滅計画や取り組みを支援すること、食料及び農業の政策討議の場ですべての関係者の声が反映されること、地域・国家・地方レベルでの連携を強化すること及び科学的根拠と最先端知識に基づく意思決定を行うことが含まれる。

包括的

新しい CFS は包括的になる。加盟国に加え、委員会には国際農業開発基金(IFAD)、世界食糧計画(WFP)、世界の食料安全保障危機に関する国連事務総長ハイレベルタスクフォース及び他の国連関係機関のような、より広範な食料安全保障と栄養関係の国連機関が構成員となる予定である。

CFS には、特に小規模家族農家、漁民、遊牧民、土地無し農民、都市部貧困層、農業・食料労働者、女性、青年、消費者及び先住民族を代表する組織である市民社会及び非政府組織も含まれる。

参加団体には、国際農業研究機関、世界銀行、国際通貨基金、地域開発銀行及び世界貿易機構も含まれる。委員会はまた、民間部門の協会や慈善基金にも開かれたものとなる。

専門家からの助言

新しい委員会の重要な点は、食料安全保障及び栄養に関するハイレベル専門家パネルからの助言を受けることである。このことにより、飢餓を終わらせる効果的な解決策が、確実に科学、かつ、知識を基盤とした分析に基づくことになる。

政策の調整

委員会は、討議及び調整のプラットフォームを提供する。優良事例や飢餓削減に進展のあった国の事例から学び、食料安全保障及び栄養の国際戦略及び自主的な指針を通じた開発を含む政策の整合性を更に促進する。CFS は、各国及び地域がいかににより迅速かつ効果的に飢餓と栄養不足を削減するかに取り組む手助けをする。

成功した改革

「CFS 改革は、国際社会が飢餓及び貧困の撲滅により多くの注意を払おうとする決意を示している」と FAO のハフェズ・ガネム局長は述べた。「この重要な世界的プラットフォームを創るということは、我々が政府、国際機関、研究者、市民社会及び民間部門を含む世界の食料安全保障によりよい本拠地を構築することを意味する。」

2009 年 11 月 16－18 日の食料安全保障に関する世界サミットは、CFS 改革の実施をいかに支援するかを含め、世界のすべての人が十分な食料を手にすることを確保することに指導者たちの関心の焦点をあてる。

英文 URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/36446/icode/>